

令和5年

10

No.78

Autumn



所沢の“今”が2分でわかる！

ところざわ通信



Tokorozawa News

01 糶谷八幡湿地で稲刈りを体験！

9月15日(金) 糶谷八幡湿地稲田



里山の美しい自然が多く残っている糶谷八幡湿地で、三ヶ島小学校の5年生が稲刈り体験をしました。この稲刈り体験は、昨年度に引き続き、糶谷八幡湿地保存会の協力のもと開催されました。最初に鎌の使い方を教えてもらい、真剣な表情で稲刈りに取り組む子どもたち。手や足を泥で汚しながら、沢山の稲を刈ることが出来ました。最後は刈り取られた稲をずらりと並べて干しました。

撮影：市民カメラマン・滝島利男

02 そのはかなさが人々を魅了する…。所沢に美しきサンドアートが登場

9月12日(火) 所沢航空記念公園



所沢航空記念公園内に、見慣れない囲いが出現。近づくと、そこには見事な砂像が。(株)KADOKAWAが埼玉県や所沢市との連携協定に基づき、文化芸術による地域振興活動を行う「アートキャラバン」の一つとして制作されたもの。制作に携わったのは、国内外で活躍するサンドアーティストの保坂俊彦^{ほさかとしひこ}氏。取材中通りかかった家族からは「すごい、初めて砂の彫刻を見ました！」と感動の声が聞かれました。

03 あなたの体力年齢はいくつ？「市民体力テスト」を実施！

9月9日(土) 所沢市民体育館



所沢市民体育館開館20周年記念事業として、全年齢を対象として「市民体力テスト」が行われました。握力計測、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20メートルシャトルラン等様々なテストが行われ、老若男女問わず多くの方が参加しました。さらに日本代表であり、所沢市ゆかりのアスリートである、陸上競技の佐藤拳太郎選手とドローンレースの上関風雅選手も訪れ、会場を盛り上げました。

撮影：市民カメラマン・石井将太郎

04 夏休みの思い出に!わくわく冒険キャンプ

8月26日(土) 松井まちづくりセンター



4年ぶりに開催され、今年は18名の小学生が参加しました。火おこしチームと調理チームに分かれて作業を開始。火おこしチームは、かまどで薪や古新聞を使って火をおこしました。道具をどのように組めば効率よく火が付くか考える様子も。調理チームは、丁寧に食材を切って、準備ができた食材をかまどで調理。両チームが協力して完成させたカレーライスを、子どもたちは笑顔で食べていました。

撮影：市民カメラマン・遠井洋子

05 姉妹都市との交流を終えて派遣学生6名が帰国!

8月25日(金) 所沢市役所



姉妹都市のアメリカ合衆国ディケイター市へ出発した派遣学生6人が、8月9日(水)に帰国しました。帰国後の市長面会で、現地の生活について笑顔で話す学生たち。温かいホストファミリーのもとで、それぞれが現地での生活や行事を通して交流を深めてきました。中には、滞在中に誕生日を迎えてホストファミリーからお祝いされた学生も。来年度は、ディケイター市から派遣学生が訪れる予定で、これからも交流は続いていきます。

06 ぐんぐん伸びるその正体は…。数十年に1度開花する珍しい植物

8月9日(水)・10月4日(水) (株)モリタヤ 敷地内(北中)



車両整備工場の敷地内に、社員の憩いのスペースとして整備された南国風の一角。その中の1つの植物に異変が。7月上旬ごろから植物の真ん中が1週間で50cmほどの勢いでぐんぐん成長し、花らしきものが上の方に咲いているのを、工場の方が発見。調べてみるとこの植物は「ダシリリオン」といって、花を付けるのはかなり珍しいとのこと。当初、撮影したのは8月上旬でしたが、10月でも伸び続けているたくましい花です。

最新情報はこちら

市ホームページ内「ところざわ通信」をご覧ください。



令和5年(2023年)10月発行号【No.78】

発行 所沢市

〒359-8501 所沢市並木 1-1-1

編集 広報課 TEL 04-2998-9024

FAX 04-2994-0706

市HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>

所沢市広報課フェイスブックもチェック!



広報マスコット ひばりちゃん

